

先進的な構造科学と分析技術

【オーガナイザー】加藤 丈晴(JFCC), 浅香 透(名工大), 藤井 孝太郎(東工大), 籠宮 功(名工大), 藤森 宏高(山口大)

【セッション概要】より高度なセラミックス科学の発展には、物質を構成する原子・電子レベルでの構造に基づき、その物性の発現機構・特性向上指針を見出すことが、重要になっています。各種機能性セラミックスにおいて、構造と物性の関係を詳細に解明し、次世代セラミック材料の展開をリードする構造科学の新展開を目指すことを目的とし、構造科学・分析技術・計算科学分野の研究者らが一堂に会し、この分野の先進的な研究融合を図る場として、本セッションを設けます。以上より、実験と理論の両面における相乗効果から新しい研究の方向性を見出し、新規セラミックス材料の研究開発の進展へ寄与したいと考えています。

【セッションキーワード・トピックス】

構造物性, 構造解析, 回折, 電子顕微鏡, 電子密度解析, 計算科学, 新分析技術

【招待・依頼講演者(予定)】福田功一郎(名工大), 森茂生(大阪府大), 是枝聡肇(立命館大), 山方 啓(豊田工大), 小林俊介(JFCC)

【発表形式】口頭発表・ポスター発表を募集します。但し、申込件数により、発表形式の変更をお願いする場合があります。なお、若手(35才以下)の口頭・ポスター発表とも優秀賞の表彰を予定しています。

【共催・協賛等(予定)】[協賛]日本化学会, 応用物理学会, 日本金属学会, 電気化学会, 日本結晶学会, 日本顕微鏡学会, 日本中性子科学会

【連絡先】 tkato@jfcc.or.jp(加藤丈晴),
asaka.toru@nitech.ac.jp(浅香透)